

月日	@SYSDATE		1月1日(日)	
達成目標	手術に対する不安が軽減する	手術を受けることができる	点眼の種類・順番について理解する	自己で点眼ができる
経過	入院日～手術前日	手術当日	手術後1日目～退院前日	退院日
手術・検査	適宜視力・眼圧測定、診察があります。	手術予定時間( : ~ : ) 予定であり進行状況により手術時間が前後します。	適宜視力・眼圧測定、診察があります。	退院になります。 おめでとうございます!! 
点眼処置	点眼が開始となります。 (9時30分 13時30分 16時 20時) 点眼は必ず看護師が確認にお伺いします。 初回は看護師より点眼方法についての説明があります。	<input type="checkbox"/> 手術2時間前 (眼) : ~ 10分ごとに5回点眼があります。	主治医確認後、手術をした眼に1日4回目薬があります。 (9時30分 13時30分 16時 20時) 目薬と目薬の間は5分あけてください。	
内服薬	持参薬について、薬剤師と共に確認し、必要に応じて薬剤管理の指導をさせていただきます。 手術前日夕食後より抗生物質の内服が始まります。	<input type="checkbox"/> 手術1時間前に( ) を内服して下さい。 		退院後のお薬に関しては、病棟薬剤師より説明があります。 
注射点滴		<input type="checkbox"/> 手術1時間前に眼圧を下げるための点滴があります。		
食事栄養	(常食・治療食) 現段階で栄養管理について栄養士が介入する予定はありませんが、必要に応じて栄養士が介入する場合がございます。	<input type="checkbox"/> 手術の時間により制限があります。 ( )です。 		
排泄		手術前にトイレはすませておいてください。		
安静リハビリ	院内自由	手術後1時間は、ベッド上で安静にして下さい。 安静解除後、病棟内歩行となります。	院内自由 	
清潔	入浴できます。	入浴できません。	( / )首下シャワーができます。 ( / )看護師介助で洗髪が行えます。 ( / )自己にて洗顔・洗髪が行えます。	眼に石けんやシャンプーが入ったときはすぐに流水で洗い流し、クラビット点眼をさしてください。
注意点	抗血小板剤、抗凝固剤、降圧剤等の薬物を内服されている患者様はお申し出下さい。	手術室にはパジャマの上に術衣を着て行きます。 パジャマの下は下着・靴下ははいて頂いて構いません。 上半身はパジャマのみにして下さい。		〈退院後の療養上の問題点〉 ・眼と心身の安静に心がけ、睡眠を十分にとってください。 ・眼や眼の周りを押さえたり強くこすったりせず、寝るときは金属の眼帯をしてください。 ・眼帯は次回受診日に外来へ返却して下さい。 ・新聞、テレビ、細かい仕事は少しずつ慣らして行って下さい。 ・重い物を持たないようにし、頭をぶつけないようにゆっくり行動して下さい。 ・力むと眼の負担になるので、便秘に注意して下さい。 ・眼鏡は視力が安定するまでには約3ヶ月かかりますので、その後医師に相談して下さい。 ・運動・仕事については主治医の許可を受けてください。 〈退院後の治療計画〉 次回受診日 月 日( ) : ~ Dr
説明	手術前日までに手術の説明を行います 手術の説明同意書をお持ちの方はご提出下さい。	家族の方は病室かデイルームにてお待ち下さい。 	目薬がさせるよう指導・援助します。 手術後は眼を保護するため、金属の眼帯をします。 痛みや出血などの異常を感じた時はすぐに申し出て下さい。	

この入院計画は現時点で予想されるものであり、症状に応じて変更になる場合があります。

大阪医科大学附属病院眼科

備考

主治医:

看護師長: 伊藤 文子

薬剤師: 林 真千子

説明を受けた患者様もしくはご家族様のサイン

担当医:

担当看護師: @USERNAME

栄養士: 田中 綾香